

第3章 プランの基本的な考え方

1 目指す食育

食をめぐる現状と課題、そして食育に関する本市の特色を踏まえ、目指す食育の姿である基本理念を実現するために、推進する視点ごとに基本目標を設定し、基本施策の推進を図ります。

◎秦野市総合計画

『しあわせ〈幸せ〉・輝く未来〈未来〉・HADANO 2020プラン』

第2編 地域で支え合う安心安全なまちづくり

第3章 健康で暮らせる環境づくりの推進

第3節 楽しみ学ぶ食育の推進

はだの生涯元気プラン(秦野市食育推進計画)

基本理念：食で育む 元気な はだの

推進の視点

視点1

からだ

基本目標1

楽しく食べて健康な**からだ**をつくります
～生涯食育の推進～



視点2

こころ

基本目標2

食の大切さを実感し、豊かな**こころ**を育みます
～共食の推進～



視点3

くらし

基本目標3

自然を大切にし、活力ある**くらし**をみんなで作ります
～食でつなぐまちづくり～



【プランの概念図】

はだの生涯元気プラン (秦野市食育推進計画)

基本目標別 施策の方向性と基本施策

【基本理念】

食で育む 元気な はだの

基本目標1 楽しく食べて健康なからだをつくりま す～生涯食育の推進～

- 施策の方向性 (1) 規則正しい食習慣の向上
 (2) 食を通じた健康意識の向上
 (3) 食品の安全性の確保
- 視点1: からだ

基本目標2 食の大切さを実感し、豊かなこころを 育みます～共食の推進～

- 施策の方向性 (1) 食を通じたコミュニケーションの確保
 (2) 食に関する様々な体験の充実
 (3) 食の伝統技術や文化の継承
- 視点2: こころ

基本目標3 自然を大切にし、活力あるくらしをみんなてつく ります～食でつなぐまちづくり～

- 施策の方向性 (1) 地産地消の推進
 (2) 食料生産における環境への配慮
 (3) 食育を担う人材の確保・育成、
ネットワークづくりの推進
- 視点3: くらし

ライフステージ別の取組み

生涯にわたる一人ひとりの食育の取組みが、大きな輪となって音楽を奏で響きわたる
 ように、市や関係機関等が支援を行い、「食で育む 元気な はだの」を目指します。

2 はだの生涯元気プラン(秦野市食育推進計画)の体系図

社会環境の変化

- 1 食生活の不規則、不健全化
- 2 女性の社会進出による省手間志向と加工食品の技術進歩
- 3 食品の安全性への信頼の低下
- 4 自然、伝統的食文化の消失
- 5 食料の生産に直接ふれる機会の減少

家庭の変化

- 1 核家族化
- 2 ライフスタイルの多様化
- 3 外食*、中食*^(なかしよく)の増加と家庭食*の減少
- 4 子どもの食生活の孤食化
- 5 生活スタイルの夜型化

* 外食・中食(なかしよく)・家庭食
レストランなどでの食事を「外食」、家庭で素材から調理する手作りの食事を「家庭食」といい、その中間である調理済食材や惣菜で手軽に済ます食事のことを「中食(なかしよく)」といいます。女性の社会参加や電子レンジの普及により、家庭における食事の形態が変化してきています。

【本市の食に関する特色】

- 1 充実した小学校給食
- 2 高齢者の生きがいを支える食育の実施
- 3 都市型農業と地産地消
- 4 丹沢のおいしい「地下水」

【本市の食をめぐる現状と課題】

(1) 規則的な食事をしている人の減少(朝食欠食)

(2) 食育や健康への関心の高まり

(3) やせと過体重の体格の二極化

(4) 栄養バランスの偏りと健康問題

(5) 孤食の増加

(6) 低出生体重児の増加

(7) よく噛み味わって食べる習慣の減少

(8) 食に関する不安の増加

(9) 食文化や地域の伝統料理の消失

(10) 食料の生産、流通などに直接ふれる機会の減少

【基本理念】

食で育む 元気な はだの

視点1 からだ

視点2 こころ

視点3 くらし

1 楽しく食べて、健康なからだをつくらせます

2 食の大切さを実感し、豊かなこころを育みます

3 自然を大切に、活力あふくらしをみんなでつくりたいです

P36~40

P41~48

P49~52

(1) 規則正しい食習慣の向上

(2) 食を通じた健康意識の向上

(3) 食品の安全性の確保

(1) 食を通じたコミュニケーションの確保

(2) 食に関する様々な体験の充実

(3) 食の伝統技術や文化の継承

(1) 地産地消の推進

(2) 食料生産における環境への配慮

(3) 食育を担う人材の確保・育成、ネットワークづくりの推進

- ① 妊産婦のための食生活指針の普及啓発
- ② 乳幼児健康診査における「家庭における食育」の普及啓発
- ③ 親子食育推進事業での「家庭における食育」の普及啓発
- ④ 「早寝、早起き、朝ごはん」運動の普及啓発
- ⑤ 食に関する指導の充実
- ⑥ 栄養教諭等による「家庭における食育」の普及啓発
- ⑦ PTA活動等による普及啓発
- ⑧ 保育園等における「家庭における食育」の普及啓発
- ⑨ 社員食堂等における栄養表示などの促進

- ⑩ 学校における食育の推進
- ⑪ 健康診断等に基づく食生活改善の推進
- ⑫ 良く噛んで食べる大切さの啓発活動の推進
- ⑬ 高齢者の低体重の予防

- ⑭ 栄養表示の適正化の推進
- ⑮ 食の安全に関する知識の普及
- ⑯ 生産者の顔が見える農業の推進

- ① 食育の日の啓発活動の推進（新規）
- ② 給食を通じたコミュニケーションの促進
- ③ 企業の社員に対する食育活動の推進

- ④ 家庭における食農体験の推進
- ⑤ 幼・保・こども園、小・中学校等における農業体験等の促進
- ⑥ 企業と地域との連携による食の体験活動の促進（新規）

- ⑦ 給食における地場産物や郷土料理等の導入の促進
- ⑧ 社員食堂等における地場産物や郷土料理等の導入の促進
- ⑨ 地域における郷土料理等の継承の促進

- ① 地産地消情報誌等による情報提供
- ② 秦野優良農産物等登録認証制度の充実
- ③ 給食における地場農産物の利用促進
- ④ 地産地消を支える農業の推進

- ⑤ 環境に配慮した食生活の促進
- ⑥ 水や環境に配慮した体験活動の推進
- ⑦ 農業における資源循環の促進

- ⑧ 学校等における食に関する指導体制の充実
- ⑨ 管理栄養士等の研修と配置の促進
- ⑩ 食のボランティア育成と活動の推進
- ⑪ 食育に関するホームページの開設（新規）

●			●
●			●
●			●
●	●		●
●	●		●
●	●		●
●	●		●
●	●		●
●	●		●
		●	

●	●		
●	●	●	●
●	●		●
●			●

			●
●	●	●	●
			●

●	●	●	●
	●	●	
		●	

●			●
	●		●
		●	●

	●		
		●	
●			●

			●
			●
	●	●	●
			●

●		●	
	●		●
	●		●

	●		
			●
			●
			●

※㉗～㉚の分野の詳細

- ㉗ 家庭：各家庭
- ㉘ 学校等：幼稚園、保育園、こども園、小学校、中学校等
- ㉙ 企業：市内の企業や事業者
- ㉚ 地域：秦野市医師会、秦野市歯科医師会、秦野市商工会議所、秦野市農業協同組合、秦野食品衛生協会 秦野市食生活改善推進団体、秦野保健福祉事務所等

3 成果指標

本市の食育の目指す姿「食で育む 元気な はだの」の実現に向け、3つの基本目標ごとに目標値を設け、効果的にプランを推進します。

基本目標1： 楽しく食べて、健康なからだをつくります ～生涯食育の推進～

視点1：からだ

施策の方向性	指標（5項目）	H22年度 現状値 *採用年度	目標値
(1) 規則正しい食習慣の向上	① 朝食欠食の割合 3歳児 小学生 中学生 20歳代 30歳代 出典：秦野市総合計画、3歳6か月児健診問診票 全国学力学習状況調査、秦野市Webアンケート調査 国の第2次食育推進基本計画	3.5% 5.1%(H21★) 9.9%(H21★) 30.1% 28.1%	子ども 0% 20～30歳代 男性15%以下
	② 栄養バランスをそろえた食事をする人の割合 (主食、主菜、副菜をそろえた食事をしている人の割合) 出典：秦野市Webアンケート調査 国の第2次食育推進基本計画	72.2% (H21★)	80%
(2) 食を通じた健康意識の向上	① BMIの区分が正常な人の割合 出典：秦野市健康診査結果	男性67.9% 女性69.1%	増加 適切な食事や運動の効果として、BMIの区分が正常となると考え、現状値よりも増やします。
	② 低出生体重児の出生割合 出典：神奈川県衛生統計年報 国の「健やか親子21」*の目標値	10.4%	減少 国の目標に合わせ、現状値よりも減らします。
(3) 食品の安全性の確保	① 食品を選ぶとき、安全性を意識して購入する人の割合 出典：秦野市Webアンケート調査 国の第2次食育推進基本計画	59.0%	90%以上

基本目標2：食の大切さを実感し、豊かなところを育みます ～共食の推進～

視点2：こころ

施策の方向性	指標（3項目）	H22年度 現状値	目標値
(1) 食を通じた コミュニケーションの確保	① <u>家の人と普段、一緒に食事をしている小・中学生の割合</u> 出典：全国学力学習状況調査 国の第2次食育推進基本計画	59.8%	80%以上
(2) 食に関する様々な体験の充実	① <u>学校給食における地場産物を使用する割合</u> 出典：都市農業振興計画 国の第2次食育推進基本計画	30.6%	33%
(3) 食の伝統技術や文化の継承	① <u>食育に関心がある人の割合</u> 出典：全国学力学習状況調査 はだの教育プラン 秦野市Webアンケート調査 国の第2次食育推進基本計画	73.5%	90%以上

基本目標3：自然を大切にし、活力ある暮らしをみんなでつくります
～食でつなぐまちづくり～

視点3：暮らし

施策の 方向性	指 標（4項目）	H22年度 現 状 値 <small>*採用年度</small>	目 標 値
(1) 地産地消の推進	① 体験型農業の拡充 <u>観光農業など体験型農業の実施事業数</u> 出典：都市農業振興計画における地産地消プログラムの目標値 国の第2次食育推進基本計画	<u>27事業</u> (H20*)	<u>48事業</u>
(2) 食料生産における環境への配慮	① <u>市民1人1日あたりのごみ排出量</u> (資源物を除く) 出典：秦野市ごみ処理基本計画の年度別目標値	<u>672g</u>	<u>613g</u>
	② <u>学校給食の残食率</u> 出典：神奈川県学校給食栄養報告書における残食率	<u>5.4%</u>	<u>5.0%</u>
(3) 食育を担う人材の確保・育成 ・ネットワークづくりの推進	① <u>食育を担うボランティアの活動回数</u> 出典：秦野市総合計画 平成22年度食生活改善活動の実績数 国の第2次食育推進基本計画	食生活改善推進員の活動回数 <u>831回</u>	<u>835回</u>